

概要

1 沿革

- 昭和47年 2月 熊本市九品寺1丁目13-16 熊本保健所内に衛生試験所を設置する。
衛生局衛生部に所属する。
- 昭和55年10月 熊本市田迎町田井島269番地に新築移転。
- 昭和56年 1月 熊本市保健衛生研究所と改称する。
- 平成 4年 4月 機構改編により環境保全局に所属替えとなる。主査制となる。(部相当)
- 平成 7年 4月 熊本市環境総合研究所と改称する。機構改編により2課5係となる。(部相当)
- 平成 7年 6月 熊本市画図町所島404番地1に新築移転する。(建物名 熊本市環境総合センター)
- 平成11年 4月 機構改編により次長、主査制となる。(部相当)
- 平成19年 4月 機構改編により部相当から課相当となる。
- 平成24年 4月 所属局名が環境局となる。熊本市環境総合センターと改称、4班となる。
指定都市移行に伴い、所在地名が熊本市東区画図町所島404番地1になる。



熊本市環境総合センターの全景

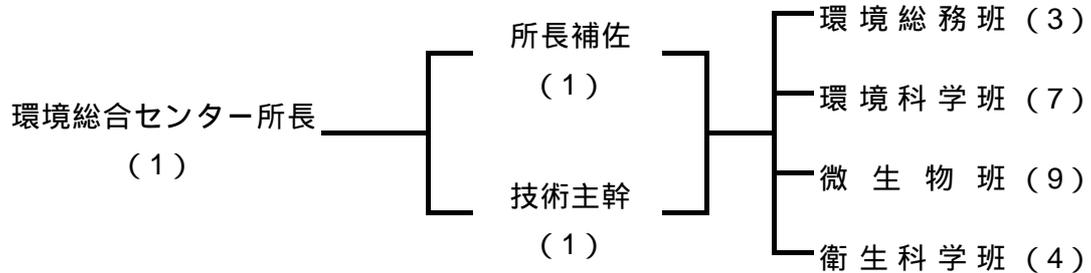
2 施設の概要

敷地面積			7,033.00㎡
建物面積	研究所棟	鉄筋コンクリート造3階建	3,999.48㎡
	附属舎棟	鉄筋コンクリート造1階建	177.00㎡
	機械室	鉄筋コンクリート造1階建	41.00㎡
	車庫その他	鉄筋コンクリート造1階建	53.37㎡

3 組織及び事務分掌

組織は、次のとおりです。

令和4年(2022年)5月現在



()内は、再任用職員・会計年度任用職員を含む職員数

事務分掌は次のとおりです。

環境総合センター

- (1) 環境総合センターの管理及び運営に関すること。
- (2) 食品及び環境衛生に係る総合的な試験検査及び調査研究に関すること。
- (3) 微生物学的及び臨床病理学的な検査研究に関すること。
- (4) 地下水質に関する調査研究に関すること。
- (5) 地下水量の確保に関する調査研究に関すること。
- (6) 環境保全に係る総合的な試験検査及び調査研究に関すること。
- (7) 環境保全に係る啓発及び推進に関すること。
- (8) 国、県等の研究機関等との連絡調整に関すること。
- (9) 環境に係る情報の収集及び提供に関すること。

熊本市事務分掌規則(平成8年4月1日規則第38号)より抜粋。

4 職員配置

令和4年(2022年)5月現在

区 分		化 学	農 芸 化 学	獣 医 師	薬 劑 師	臨床 検査 技師	事 務	計	
環境 総合 セン ター	所 長	1						1	
	所長補佐						1	1	
	技術主幹					1		1	
	環境 総務 班	主 査						1	3
		参 事						1	
		主 事						1	
	環境 科学 班	主 査 ^{*1}	1						7
		技術参事	1			1			
		主任技師	1						
		主任技師(再任用)	1						
	微生 物 班	技師	1			1			9
		主 査					1		
		技術参事				1			
		主任技師	1				1		
		主任技師(再任用)					2		
	衛 生 科学 班	技師	1				1		4
検査技術 会計年度任用職員						1			
主 査		1							
主任技師		1							
衛 生 科学 班	主任技師(再任用)					1		4	
	技師	1							
	主 査	1							
	主任技師	1							
合 計		11	0	0	3	8	4	26	

* 1 技術主幹が主査を兼務

5 会議・研修等

出席日	会議・研修名	開催地
令和3年 6月9～10日	衛生微生物技術協議会 研究会 地衛研九州支部総会 全環研九州支部総会	Web開催 書面開催 書面開催
9月1日	地域保健総合推進事業第1回九州ブロック会議 指定都市衛生研究所長会議	Web開催 書面会議
9月14日	全国環境研協議会 大気環境学会併設集会	Web開催
9月29日	環境測定分析統一精度管理調査ブロック会議	Web開催
10月5～7日	iSeqゲノム解析技術研修会	東京都
10月7～8日	九州衛生環境技術協議会	Web開催
10月20～21日	薬剤耐性菌研修会	Web開催
10月22日	地域レファレンスセンター連絡会議	Web開催
10月26～27日	日本食品衛生学会第117回学術講演会	Web開催
10月27日	全国環境研協議会研究発表会 廃棄物部会 併設集会	Web開催
11月5日	自然毒部会研究発表会	Web開催
11月10日	地方衛生研究所全国協議会 理化学部会会議	Web開催
11月16日	型共同研究 マイクロプラスチック試料採取研修	福岡県・Web開催
11月17～18日	第44回農薬残留分析研究会	Web開催
11月18～19日	環境公害防止研究発表会	Web開催
11月25～26日	全国衛生化学技術協議会	Web開催
11月25日	地域専門家会議	Web開催
11月26日	アニサキス研修会	Web開催
12月9日	地域保健総合推進事業第2回九州ブロック会議	Web開催
12月10日	日本食品衛生学会リスクセミナー	Web開催
12月20日	第72回地方衛生研究所全国協議会総会	Web開催
令和4年		
1月21日	令和3年度衛生理化学分野研修会	Web開催
1月24～25日	細菌検査能力向上講習会	Web開催
1月27～28日	公衆衛生情報研究協議会総会、研究会	Web開催
2月3日	環境省環境試験研究機関所長会議	Web開催
2月3日	令和3年度全国環境研協議会総会	Web開催
2月16～17日	第37回全国環境研究所交流シンポジウム	Web開催

2月17～18日	希少感染症診断技術研修会	Web開催
2月18日	日本食品衛生学会リスコミセミナー	Web開催
2月22日	型共同研究 測定デモンストレーション研修	Web開催
2月25日	令和3年度九州ブロック模擬訓練事業結果検討会	Web開催
3月18日	全国環境研協議会 日本水環境学会年会併設研究集会	Web開催

6 予算概要（令和3年度(2021年度)決算）

(1) 歳入

（千円）

科 目	調 定 額	収 入 済 額	不 能 欠 損 額	収 入 未 済 額
環境保護使用料	0	0	0	0
環境保護手数料	0	0	0	0
環境保護費負担金	31,405	31,405	0	0
環境保護費補助金	168	168	0	0
そ の 他	0	0	0	0
計	31,573	31,573	0	0

(2) 歳出

(千円)

事 項	管 理 費	試 験 検 査 費	調 査 研 究 費	市 民 啓 発 費	支 出 済 額 (計)
報 酬	0	1,973	0	0	1,973
職員手当等	0	406	0	0	406
共 済 費	0	393	0	0	393
報 償 費	0	0	0	0	0
費用弁償	0	0	0	0	0
普通旅費	0	104	0	0	104
一般需用費	2,304	17,568	0	381	20,253
食 糧 費	0	0	0	0	0
燃料光熱水費	10,455	0	0	0	10,455
医薬材料費	0	23,314	0	0	23,314
役 務 費	380	0	0	0	380
委 託 料	11,121	5,335	0	0	16,456
使用料・賃借料	86	17,781	0	0	17,867
工事請負費	48,023	0	0	0	48,023
備品購入費	0	8,274	0	0	8,274
負担金・補助金	128	10	0	0	138
公 課 費	0	0	0	0	0
計	72,497	75,158	0	381	148,036

7 主要備品

令和4年(2022年)4月1日現在

NO.	品名	メーカー名	型式	取得日	数量
1	万能倒立顕微鏡	ニコン	TMD-2Sセット CFplanNCG	S63.3.15	1
2	蛍光顕微鏡	ニコン	X2F-EFD2 オートドライブ60	H3.8.2	1
3	防爆冷蔵庫	日本フリーザー	EP-521	H7.3.30	2
4	テレビ装置付実体顕微鏡	ニコンインステック	SMZ-2T-2 他	H7.3.30	1
5	超低温フリーザー	三洋メディカシステム	MDF-192AT	H7.3.30	1
6	倒立顕微鏡	ニコン	TMS-F13	H7.3.30	1
7	電子顕微鏡	日立	H-7100	H7.3.31	1
8	超高速遠心器(バイオハザード対策)	日立工機	CS-120FX	H7.12.11	1
9	ELISAシステム一式	日本バイオ・ラッドラボラトリーズ	680マイクロプレートリーダー-PCシステム 他	H17.3.2	1
10	自動核酸抽出装置	キアゲン	QIAcube PREMIUM	H21.12.14	1
11	光学電子顕微鏡	オリンパス	BX43	H23.3.10	1
12	超純水製造装置	メルク	Milli-Q Integral 3S	H24.9.26	1
13	大気用水銀分析装置	日本インスツルメンツ	マーキュリ-WA-4	H24.9.28	1
14	食品放射線量測定器	日立アロカメディカル	CAN-OSP-NAI	H24.10.10	1
15	ウエスタンブロット分析装置	日本バイオ・ラッドラボラトリーズ	Autoblot 3000	H24.10.29	1
16	遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズジャパン	Veriti 200	H24.11.20	1
17	恒温恒湿チャンバー	柴田科学	5532型	H24.12.25	1
18	精密電子天秤	メトラー・トレド	XP2 UV	H24.12.25	1
19	マイクロ波試料前処理装置	アントンパール・ジャパン	Multiwave PRO	H25.1.31	1
20	濁度・色度計	日本電色工業	WA6000	H25.6.19	1
21	炭素成分分析装置	東京ダイレック	CAA-202M-D	H26.1.21	1
22	分光光度計	島津製作所	UV-1800	H26.7.18	1
23	pH自動測定装置	東亜ディーケーケー	MM-60R 他	H26.8.6	1
24	リアルタイムPCRシステム	ロシュ・ダイアグノスティクス	LightCycler480System	H26.12.15	1
25	水質用水銀分析装置	京都電子工業	MD-700A	H27.12.4	1
26	防爆冷凍冷蔵庫	大同工業所	DGF-1A-510	H27.12.15	1
27	パルスフィールド電気泳動システム	バイオ・ラッドラボラトリーズ	CHEF-DR 、GelDoc XR Plus他	H28.2.9	1
28	オートクレーブ	平山製作所	HV-50LB	H28.12.21	2
29	DNAシーケンサー	サーモフィッシャーサイエンティフィック	Applied Biosystems 3500	H29.2.6	1
30	超低温フリーザー	パナソニックヘルスケア	MDF-394AT	H30.2.9	1
31	遺伝子増幅装置	サーモフィッシャーサイエンティフィック	ProFlex PCR System	H31.2.14	1
32	HEPAフィルター付きドラフトチャンバー	ダルトン	DFC79-AA15-AA	R1.8.23	1
33	自動核酸抽出装置	キアゲン	QIAcube Connect System	R2.3.2	1
34	リアルタイムPCRシステム	日本ジェネティクス	LightCycler480System	R2.3.2	1
35	自動核酸抽出装置	プロメガ	Maxwell RSC System AS4500	R2.8.27	1
36	免疫発光測定装置	富士レビオ	ルミパルスG600	R2.12.21	1
37	COD測定用電気湯煎機	宮本理研工業	CD-15	R3.3.22	1
38	蒸留水製造装置	アドバンテック東洋(株)	RFD240ND	R3.6.9	1
39	次世代シーケンサー	イルミナ社	iSeq100システム	R3.9.6	1

8 主要リース分析機器

令和4年(2022年)4月1日現在

NO.	品名	メーカー名	型式	リース開始日
1	全有機炭素計	analytikjena	multi N/C3100	H26.10.1
2	高速液体クロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	SHIMADZU LCMS-8050 他	H26.12.1
3	ICP質量分析装置	アジレントテクノロジー	Agilent 7800 他	H27.12.1
4	高速液体クロマトグラフ分析装置	日本ウォーターズ	Acquity Arc システム	H29.2.1
5	クワダム四重極型ガスクロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	TQ-8040 他	H30.12.1
6	イオンクロマトグラフ分析装置	サーモフィッシャーサイエンティフィック	Integrion システム	R1.12.1
7	ガスクロマトグラフ分析装置	島津製作所	Nexis GC-2030 他	R1.12.1
8	パージアンドトラップガスクロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	GCMS-2020NX、PT7000 他	R2.12.1
9	検査情報システム機器借上料	富士通	PRIMERGY 他	R1.12.1